

一般質問発言通告書

発言順位 1番

下記事項について質問をしたいので、会議規則第51条第1項の規定により通告します。

令和 5年 6月 6日

三島市議会議長 藤江 康儀 様

三島市議会議員 3番 村田 耕一

| | |
|--------|--|
| 質問事項 1 | 保育の充実による子育て支援について |
| 具体的内容 | 2022年の出生数は前年比5.1%減の799,728人と発表されました。800,000人割れは比較可能な1899年以降で初めてのことであり、国の推計より11年早くなっています。若い世代の経済的不安を和らげ子育てに前向きになれるようにしていくため、以下伺います。 |
| 1 | 4月1日時点での待機児童数と潜在的待機児童数、また定員割れの状況を伺います。 |
| 2 | 保育所等入所申し込み後三島市が定めた利用調整指数により世帯ごとの指数を設定し、その指数が高い世帯から順に入園者を決定していきますが、その項目や配点がわかる利用調整指数表の開示についてどう考えていますか。 |
| 3 | きょうだいと同じ園に通所できていない事例は何件ありますか。 |
| 4 | きょうだいと同園に入ることにどのような配慮がなされていますか、またこれからの見直しはできますか。 |
| 5 | 低年齢児の受け入れ増加に対して保育士の確保のため保育士の処遇改善策はどう考えているか伺います。 |
| 質問事項 2 | 子育て世帯が入居したくなる市営住宅へ |
| 具体的内容 | 政府は、若い世代や子育て世帯への住居支援を拡充する意向を示しています。公営住宅に子育て世帯が優先的に入居できる仕組みを検討するとも表明しています。三島市では柳郷地住宅で4月30日時点で21室（柳郷地住宅の20%）が空室であり、山田住宅についても今後の改修を検討し新規入居は行っていません。この市営住宅を子育て世帯が住みやすいように改修したり、子育てコンシェルジュが近くにいるような住宅にできないかと考えます。子育て世帯に順次使っていただくために入居期間を設定してもいいかもしれません。そこで以下伺います。 |
| 1 | 山田住宅の現状と改修事業の内容と今後の予定を伺います。 |
| 2 | 柳郷地住宅の空き室や山田住宅に対して子育て世帯が住みたくなるような改修や子育てコンシェルジュを配置することについて見解を伺います。 |
| 質問事項 3 | 投票しやすい環境づくり |
| 具体的内容 | 令和5年4月23日投票の三島市議会議員選挙の投票率は46.49%、令和元年は46.83%、平成27年は49.87%、平成15年は61.02%、平成3年は69.26%であり、選挙ごとに投票率が下がっています。今回でいうと有権者の方の半分以上が投票しておらず、選挙という制度がこれで良いのかという状態にも感じます。そこで、投票しやすくなる方策について伺います。 |
| 1 | 商業施設での期日前投票所の開設をしたものの投票率は下がっているが見解を伺います。 |
| 2 | 投票所に行く事が難しいもしくは面倒くさいという理由が多いが、北上文化プラザ、中郷文化プラザ、錦田公民館の3か所の期日前投票所を開設できないか伺います。 |
| 3 | 投票率の向上について、たとえば前日土曜日に楽寿園でイベントを開催し楽寿園で投票ができるようにしたらどうか。 |
| 4 | 茨城県つくば市で2024年の市長選挙でネット投票の実現を目指しているようだが考えを伺います。 |